

野沢知子と重久義明のユニットによるCDアルバム

”MITAKA SKY”が8月1日リリース

## MITAKA SKY



BossaNova弾き語りの野沢知子、ピアニスト・作曲家・編曲家・プロデューサーの重久義明は、2000年以來、アーティストとプロデューサー、またライブ共演者として長年活動を共にしてきたが、今回は二人が初めてユニットとしてCDアルバム”MITAKA SKY”を発表した。

2020年のコロナ禍においての新規録音と、重久義明が主催する『MITAKA SKY STUDIO』が過去に制作した未発表音源をブラッシュアップし、全8曲を収録。

ブラジル音楽を軸に、幅広いジャンルの要素を取り入れバラエティに富んだ楽曲が並び、ジャンルを問わず楽しめる作品となった。アルバムを通して聴ける野沢知子の落ち着いたチャーミングな歌声により、統一感ある心地よさも感じられる。

『1. Imagem』、『2. Mas Que Nada』『6. くもりのち晴れ』『8. Bom Dia!』はアルバムのタイトルにもなった武蔵野の空を展望する自身のスタジオ『MITAKA SKY STUDIO』にて、重久義明がロジックプロを駆使し録音しており、プログラミング、アレンジ力が光る。

(画像:MITAKA SKY STUDIO からの空)



エンジニア水谷勇紀氏によるスタジオ録音『3. Anos Dourados』、亡き愛猫のウタコに捧げて作られた重久義明のオリジナル曲『5. 君のいた冬のワルツ』は、重久義明ピアノトリオによるインストルメンタルで、磯部英貴(コントラバス)、鳥山悠(ドラム)が参加。美しいピアノの音色に惹きつけられる。

同じく水谷氏によるスタジオ録音『4. Minha Arte de Amar』には、菰渚樹一郎(ベース)、服部正美(ドラム)が参加。この軽快なサンバで野沢知子は子気味良いカバキーニョを聞かせている。『7. Sapato Velho』では同上メンバーに伊藤ハルトシ(ギター)が加わり重厚なサウンドが楽しめる。

『8. Bom Dia ! 』は、「ポルトガル語を学ぶことを楽しむ！」をきっかけに野沢知子が作った曲で、だいどうじさかえ(パンデイロ)と、友人13人がコーラスで参加している。日本人、ブラジル人を交え老若男女で構成されており、素朴な歌声とメッセージが温かくアルバムを締めくっている。

デザインにおいては、野沢知子がアート監修しており、歌詞カードの挿絵を描くなど、楽曲の世界をアートの面からも表現している。また、ジャケットデザインの端橋からMITAKA SKY STUDIOのアイドル、オカメインコ ペンちゃんへの溺愛ぶりが感じられるのも微笑ましい。



- ・CDタイトル: MITAKA SKY
- ・アーティスト: MITAKA SKY(野沢知子、重久義明)
- ・発売日: 2021年8月1日(日)
- ・品番・価格: URP-0004 ¥2,000+税
- ・発売元: MITAKA SKY STUDIO レーベル: uirapuru
- ・各種配信サービス、アマゾン、MITAKA SKY SHOP にて販売。

#### 【収録曲】

1. Imagem (作詞作曲 Luiz Eça / Aloysio de Oliveira)
2. Mas Que Nada (作詞作曲 Jorge Bem Jor)
3. Anos Dourados (作詞作曲 Antonio Carlos Jobim / Chico Buarque)
4. Minha Arte de Amar (作詞作曲 Ze Luiz / Nei Lopes)

5. 君のいた冬のワルツ~愛しのウタコに捧ぐ~ (作曲 重久義明)
6. くもりのち晴れ (作詞作曲 重久義明)
7. Sapato Velho (作詞作曲 Claudio Nucci / Mu Carvalho/ Paulinho Tapajós)
8. Bom Dia! (作詞作曲 野沢知子)

(Total 38分 全8曲/歌詞カード対訳付)

---

#### 【アーティストプロフィール】

野沢知子 Tomoko Nozawa (Vocal, Guitar & Cavaquinho)

栃木県小山市出身

ブラジル人歌手Wilma de Oliveiraに師事、2000年よりボサノヴァのヴォーカリストとしてのライブ活動を始め。2005年に1stアルバム「エンコントロ」を発表。世界的に知られるギタリストのトニーニョ・オルタが参加し話題となる。2010年に2ndアルバム「幸せの花」を発表。2015年頃からはギターとカバキニーニョ、二刀流の弾き語りスタイルに変更し、2016年10月に、日本のサンバシーンの偉才、DEN & COKKY の2人をゲストに迎えた、3rdアルバム「Meu lugar é aqui(ここが私の場所)」を発表。2021年8月、重久義明とのユニットで自身4枚目のアルバム「MITAKA SKY」をリリース。

Bossa Nova、MPB、Samba、さらにオリジナル曲などバラエティーに富んだ選曲、女性らしさに溢れ平和を感じさせる優美な声、笑顔のパフォーマンスが聴く者の心を幸せにする。

近年は、自身のミュージッククリップの映像作品制作やアートにおいても才能を発揮しており、映像作品において多くの受賞歴を持つ。

---

重久 義明 Yoshiaki Shigehisa (Pianist, Arranger, Producer & Song writer)

山口県宇部市生まれ

千葉県立千葉高校卒業 日本大学芸術学部音楽学科ピアノ科中退。アン・ミュージック・スクールにて佐藤允彦氏にジャズ・ピアノ、アレンジを師事する。

1975年頃よりジャズ・ピアニストとしてライブ活動を開始し、その後はPopsの分野でキーボーディスト、アレンジャーとして活動する。

プロデュース、スタジオワーク、CM制作をするかたわら幅広いジャンルでアーティスト活動を続けている。また作曲家としても

『思い出を思いださないように』南野陽子、『ここに居るから』楠瀬誠志郎 等、多数。

2001.12にはソロ・アルバム『Night Music』を発表し、ポップスの感性と、ジャズのテイストをミックスしたアレンジとヴォーカルが好評。2021.8野沢知子と共同名義でCDアルバム「MITAKA SKY」をリリース。

#### Works(Recording/Live)

安部泰宏 / 稲垣潤一 / 佐藤隆 / 南野陽子 / 岡村孝子 / 西城秀樹 / 松田樹利亜 / 楠瀬誠志郎 / 斉藤和義 / 清水綾子 / 川村かおり / 松尾一彦(オフコース) / 障子久美 / 財津和夫(チューリップ) / 中島ちあき / タケカワユキヒデ / マリーン / マルタ / いずみたく / 久保田早紀 / 渡辺真知子 / 斉藤さおり / 成田路美 / ドッグ・ファイト / 小堺一機 / 金子美香 / 高橋真梨子 / 山梨僚平 / 福島高博 / 中原理恵 / Everything She Wants / トラヤ帽子店 / クニ河内 / 日向薫 / 青い鳥 / 磯部恭子 / 三宅純 / 島田和夫(憂歌団) / とみたゆう子 / MIE(ピンクレディ) / 野沢知子 / UZA / テニスの王子様 / DEN / Balanca mas nao cai / 吉野幸子 / 小山宣男bigband / 東谷慶太 / Cerataules Erectus / 林研一郎UNIT9 ..e.t.c.多数